

4年生アウトリーチコンサートの様子



11月16日楽しみにしていたアウトリーチコンサートが行われました。バリトン歌手の吉川健一さんとピアニスト石野真穂さんが東京から来校されました。最初の曲は、1学期の音楽の鑑賞曲にあった「魔笛」の中の曲で、知っている曲から始まったことで一気に気持ちがひきつけられました。

- ・「待ちぼうけ」
- ・「荒城の月」
- ・「フニクリフニクラ」
- ・「幸せならてをたたこう」
- ・トルコ行進曲
- ・南長崎小学校校歌
- ・「フィガロの結婚」 もう飛ぶまいぞこの蝶々

スクリーンに曲の舞台となる国の地図や写真、国立劇場でのオペラの様子などを見せながらの説明や歌があったり、子どもたちも一緒に動作をしながら歌ったり、3・4年の子どもたちが最後まで音楽をしっかり聴けるように、工夫していただいていたいました。



校歌を久しぶりに歌い（コロナウイルスへの対応としてずっと歌っていませんでした）、子どもたちも、歌っていいの？という驚きと喜びの中で3番まで歌いました。「やっと、歌える時が来たなあ。」と思うとじーンとしてしまいました。



最後に代表の子どもが2人でお礼の言葉を言いました。緊張していた様子でしたが、自分が心に残った曲を伝えていました。

また、このような音楽のすばらしさを体験できる学習が、設定できればいいと思います。